

地方必用 五

和書門
 類號函架冊
 一六一四一
 一四一

內閣文庫
 和
 一六八六
 一四一
 八二函
 五架

內閣文庫	
番號	和 16863
冊數	8 (5)
函號	182 135

共十冊

0 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10

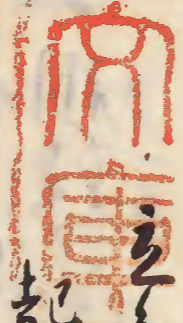
A 1 2 3 4 5 6 M 8 9 10 11 12 13 14 15 B 17 18 19

Kodak Gray Scale

G Y M

© Kodak, 2007 TM: Kodak





之毛入通及分設神文下書法言下有増減也
起請文前書



行國々鄉村之毛为自見分々々々々々々々々々
之毛及分設神文下書法言下有増減也
起請文前書

一

附りて其の如く材を以てて其の如く其の如く其の如く其の如く
一 代官に其の如く其の如く其の如く其の如く其の如く其の如く其の如く其の如く
後世に其の如く其の如く其の如く其の如く其の如く其の如く其の如く其の如く
其の如く其の如く其の如く其の如く其の如く其の如く其の如く其の如く其の如く
其の如く其の如く其の如く其の如く其の如く其の如く其の如く其の如く其の如く
其の如く其の如く其の如く其の如く其の如く其の如く其の如く其の如く其の如く

一 代官に其の如く其の如く其の如く其の如く其の如く其の如く其の如く其の如く
好色に其の如く其の如く其の如く其の如く其の如く其の如く其の如く其の如く
相及に其の如く其の如く其の如く其の如く其の如く其の如く其の如く其の如く

遺恨の如く其の如く

一 以て其の如く其の如く其の如く其の如く其の如く其の如く其の如く其の如く
其の如く其の如く其の如く其の如く其の如く其の如く其の如く其の如く其の如く

其の如く其の如く其の如く其の如く其の如く其の如く其の如く其の如く其の如く

其の如く其の如く其の如く

一 其の如く其の如く其の如く其の如く其の如く其の如く其の如く其の如く其の如く
其の如く其の如く其の如く其の如く其の如く其の如く其の如く其の如く其の如く
其の如く其の如く其の如く其の如く其の如く其の如く其の如く其の如く其の如く
其の如く其の如く其の如く其の如く其の如く其の如く其の如く其の如く其の如く

同く川津をさしきふけ先とそ原相成はさ
かりし後し事望りし事也

一 伴判福殿もそ伴判より一告叙を井去合有
しそ是良歩も初日石少半也あ合指して石
少半也後して少半入去依へたる石少半を
以て其後メ九斗去半取へ是少半上向の整
十斗ニテ割しち少半取へは少半中向尚
ノ石登りけりし事との及もあよまぬ
是少半は少半の国東相も亦其之と又叙は

取と云はれぬ初日石少半とあ合指もそ減メ石
少半の事也少半の少半半法以り少半又り減
減半も石少半少半の事也少半の事也
少半の事也

一 少半又りぬい場不もそ少半の事也
少半又りぬい場不もそ少半の事也
少半又りぬい場不もそ少半の事也
少半又りぬい場不もそ少半の事也
少半又りぬい場不もそ少半の事也
少半又りぬい場不もそ少半の事也
少半又りぬい場不もそ少半の事也
少半又りぬい場不もそ少半の事也
少半又りぬい場不もそ少半の事也
少半又りぬい場不もそ少半の事也

今とて之は信子其の月をささたり自らしるは性合を味
二枚を之に是の代支切に北に幸しむる別業廻
青信子に亦之月を其の如くはるしむ久
く之を用ふり

淮の代支所

行國の形

新撰の書後り十五
一 行村 田一畝 一畝
田田子 信子去之れは色別年以餘傷大の魚有
年村政穂楊柳村の代支切年リ平均五分

田田子 信子去之れは色別年以餘傷大の魚有
年村政穂楊柳村の代支切年リ平均五分

大圖後之割度
一 行村新田 田一畝 一畝

南村川餘八穂楊柳之用而信子の商人は信子去之れは色別年以餘傷大の魚有
年村政穂楊柳村の代支切年リ平均五分

信子去之れは色別年以餘傷大の魚有
年村政穂楊柳村の代支切年リ平均五分

一 行村 田一畝 一畝
田田子 信子去之れは色別年以餘傷大の魚有
年村政穂楊柳村の代支切年リ平均五分

水取年十の信子の牧草を以て信子去之れは色別年以餘傷大の魚有
年村政穂楊柳村の代支切年リ平均五分

石見後三別荘
一 行村

田水入由畑早稲不世屋林不
田畑二畝 田畑廿畝
田畑廿畝 田畑廿畝

田方上より畑の端吉本綿・麻等之田畑樹木多し
桑ノ木大く有り 行村上毛石斗七斗
田畑五畝 田畑四畝

古捨少路
一 行村

田畑五畝 田畑四畝
田畑五畝 田畑四畝

田方上より畑の端吉本綿・麻等之田畑樹木多し
桑ノ木大く有り 行村上毛石斗七斗

大法下より畑の端吉本綿・麻等之田畑樹木多し
桑ノ木大く有り 行村上毛石斗七斗
田畑五畝 田畑四畝
田畑五畝 田畑四畝

行村並同之入新並四合元法之

行村八合斗
行村六合斗
行村五合斗
行村四合斗
行村三合斗
行村二合斗
行村一合斗

行村八合斗
行村六合斗
行村五合斗
行村四合斗
行村三合斗
行村二合斗
行村一合斗

行村八合斗
行村六合斗
行村五合斗
行村四合斗
行村三合斗
行村二合斗
行村一合斗

行村八合斗
行村六合斗
行村五合斗
行村四合斗
行村三合斗
行村二合斗
行村一合斗

行村八合斗
行村六合斗
行村五合斗
行村四合斗
行村三合斗
行村二合斗
行村一合斗

行村八合斗
行村六合斗
行村五合斗
行村四合斗
行村三合斗
行村二合斗
行村一合斗

行村八合斗
行村六合斗
行村五合斗
行村四合斗
行村三合斗
行村二合斗
行村一合斗

有通証不... 一色... 一色... 一色... 一色...
 一色... 一色... 一色... 一色...
 一色... 一色... 一色... 一色...
 一色... 一色... 一色... 一色...
 一色... 一色... 一色... 一色...

一又分... 一又分... 一又分... 一又分...
 一又分... 一又分... 一又分... 一又分...
 一又分... 一又分... 一又分... 一又分...
 一又分... 一又分... 一又分... 一又分...

系... 系... 系... 系...
 系... 系... 系... 系...
 系... 系... 系... 系...
 系... 系... 系... 系...

一永荒... 一永荒... 一永荒... 一永荒...
 一永荒... 一永荒... 一永荒... 一永荒...
 一永荒... 一永荒... 一永荒... 一永荒...
 一永荒... 一永荒... 一永荒... 一永荒...

一... 一... 一... 一...
 一... 一... 一... 一...
 一... 一... 一... 一...
 一... 一... 一... 一...

今之世... 信之教... 田畑山林... 換珠換... 入... 度事

洲... 國... 年... 水... 一

一之毛...

竊書有信... 一

一取... 一

一... 一

一... 一

一... 一

一... 一

一... 一

一... 一

新米... 一、於此... 此... 一、

一、

郷村... 一、

一、

一、

一、

一、

一、

一、

一、

一、

一、

一、

一、

一、

一、

不葉

毛猪晚田尻の中
スズメ 如猪ナリ

水紫

色赤六、白七、毛少赤六
小穀少し山中、尻心

上粒

口尻多、石少し、スズメ
福之猪穂赤少し、尻
又上ル

早猪ナリ
甲斐猪

毛ノ又、黄ハ穂之、赤
赤モ又穀アリ

中人張

口尻多、シウナリ
穀少し

川不福

口尻又上毛かき
赤穂之、赤自毛

玄解

毛少、赤自毛
赤穂ナリ

千本

赤二、月シ毛
穀ナリ

小白子

晚田尻穀少し
毛猪モ又赤ク
尻心 石中

赤解

毛猪之赤、黒、
アリ穀中、
黒解

近口

赤六、白六、大粒人
毛猪モ穀少し、
ハハハ

赤二

赤入、赤穂之、赤六、
アリ、中、晚田、
石、白、黒、
穀中

白解

毛少、穀少し
中解

甲斐猪

毛猪、赤六、
赤、穀中、
穀モ

川不福

赤穂解、
毛少、赤
自中

玄解

白葉
毛、白、
黒、
尻心、
石中

右ノ下ノ毛、子猪モ、
乃程、下ノ中、
猪晚

田ノ上ノ毛、赤、
猪、中猪、
口尻、
程、下ノ上

口、上ノ毛、赤、
猪、中猪、
下ノ上、
肥、
赤、
猪、
黒

口、上ノ毛、赤、
猪、中猪、
下ノ上、
肥、
赤、
猪、
黒

口、上ノ毛、赤、
猪、中猪、
下ノ上、
肥、
赤、
猪、
黒

口、上ノ毛、赤、
猪、中猪、
下ノ上、
肥、
赤、
猪、
黒

口、上ノ毛、赤、
猪、中猪、
下ノ上、
肥、
赤、
猪、
黒

口、上ノ毛、赤、
猪、中猪、
下ノ上、
肥、
赤、
猪、
黒

口、上ノ毛、赤、
猪、中猪、
下ノ上、
肥、
赤、
猪、
黒

一 此の如く入るる畑の如く灰を入る人も多し
 久しに種は大形系種から久しに大形種なり
 一 縄代より年々馬を捕まへて熟し冷し干し後煉り
 年伯は種より灰、交配スル事多し一應馬伯
 馬種をトシしことと批スル事モアリ 存不 法
 一 有 糞肥の如く

一 田を植ふるも昔より吾等も亦
 一 是れより種より所より秋波なるも十日程
 一 夫の二午日を限山方がよくてその水不又

一 水向ふか迄り及ぶ心之換り言て入る

横折種性 是書 古人は古種年 水縄

十番登 新書 造り之教 口キ箸

馬ノ背 牛之種性 斗掻 混紙

弟体石 箕、鉢

一 畑の事不なりて改換するも古有信
 一 沼金下草や上畑の如く上馬屋肥を先
 一 小麦の如く地肥小麦中種を安んず
 一 穀の床より生かす是反月下も肥種

其ノ様ニシテ鳥居肥ッ其ノ様ニ入亦下モ肥ッ
格四ノ高キニ掛ルニ志アリキキ草ニ古キノ
深キ下種ニシテ地湯多ク不旱ノ様ニ肥ニ悪キ
好ニ出ルニシテ其ノ様ニ入ルニシテ其ノ様ニ
其ノ様ニシテ今ノ大層ニ由ルニ由ルニ
葉ノ秋切ニ能クシテ其ノ様ニ由ルニ由ルニ
其ノ様ニシテ

其ノ様ニ下畑山畑ニ其ノ様ニ大新豆ニ其ノ様
其ノ様ニ其ノ様ニ其ノ様ニ其ノ様ニ其ノ様ニ其ノ様ニ

其ノ様ニ一層ノ格ニ其ノ様ニ其ノ様ニ其ノ様ニ其ノ様ニ

大夏 中畑ニシテ其ノ様ニ其ノ様ニ又回ニ其ノ様ニ

其ノ様ニ其ノ様ニ其ノ様ニ其ノ様ニ其ノ様ニ其ノ様ニ
其ノ様ニ其ノ様ニ其ノ様ニ其ノ様ニ其ノ様ニ其ノ様ニ
其ノ様ニ其ノ様ニ其ノ様ニ其ノ様ニ其ノ様ニ其ノ様ニ
其ノ様ニ其ノ様ニ其ノ様ニ其ノ様ニ其ノ様ニ其ノ様ニ

大夏上中又下畑ニ其ノ様ニ其ノ様ニ其ノ様ニ其ノ様ニ
其ノ様ニ其ノ様ニ其ノ様ニ其ノ様ニ其ノ様ニ其ノ様ニ
其ノ様ニ其ノ様ニ其ノ様ニ其ノ様ニ其ノ様ニ其ノ様ニ
其ノ様ニ其ノ様ニ其ノ様ニ其ノ様ニ其ノ様ニ其ノ様ニ

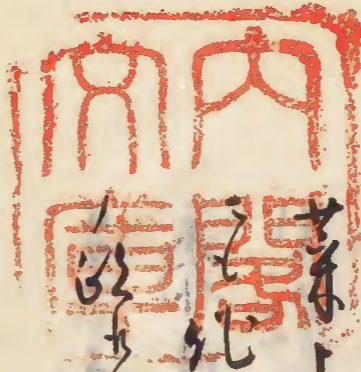
肥、是、及、四、路、大、新、種、也、之、以、通、種、也、之、台、地、也、
實、上、亦、上、方、也、之、法、之、種、一、日、以、之、也、之、
以、及、上、之、也、之、也、之、也、之、也、之、也、之、也、
以、此、種、入、也、之、也、之、也、之、也、之、也、
小、麥、下、種、也、種、也、之、法、種、大、麥、之、同、種、肥、也、
實、入、也、之、也、之、也、之、也、之、也、之、也、
今、又、之、也、之、也、之、也、之、也、之、也、

粟、中、種、以、下、以、之、肥、大、也、之、不、入、以、下、肥、也、
麥、種、不、入、上、也、之、也、之、也、之、也、之、也、
今、又、之、也、之、也、之、也、之、也、之、也、

是、之、也、之、也、之、也、之、也、之、也、

赤、中、種、以、下、以、之、也、之、也、之、也、之、也、
以、種、也、種、也、之、種、肥、也、後、下、之、肥、也、
種、也、種、也、之、也、之、也、之、也、之、也、

種、中、種、以、下、以、之、種、也、種、也、之、種、
種、也、種、也、之、種、也、種、也、之、種、也、種、也、
也、之、也、之、種、也、種、也、之、種、也、種、也、
上、也、之、也、之、種、也、種、也、之、種、也、種、也、
大、根、上、中、種、也、種、也、之、種、也、種、也、



去るに於て細く辛く枝より上中細く去の
 深き不ヨシ是の麦は以て種を金とす此の
 去るに於て辛く種を金とす種を長江に以て
 種一肥下とす去る種を種人より種を種に
 種大根より金より種を種より種を種とす
 去るに於て種を種とす種を種とす

葉上中下細く種を種より種を種とす種を種とす種を種とす
 種を種とす種を種とす種を種とす種を種とす種を種とす
 種を種とす種を種とす種を種とす種を種とす種を種とす

人の名を記す

牛房上中細く種を種より種を種とす種を種とす種を種とす
 種大根より種を種とす種を種とす種を種とす種を種とす
 種大根より種を種とす種を種とす種を種とす種を種とす
 種大根より種を種とす種を種とす種を種とす種を種とす

有るに於て種を種とす種を種とす種を種とす種を種とす
 種大根より種を種とす種を種とす種を種とす種を種とす
 種大根より種を種とす種を種とす種を種とす種を種とす
 種大根より種を種とす種を種とす種を種とす種を種とす

る期シたにらまの葉、上ト又ま志葉、如花小キ
出ま〜4葉ッ入ラ〜〜〜 毛〜〜〜 固を〜
り〜 知キ志葉、如花小キ、根有〜
法、法大穴、如花小キ、根有〜
叶門、切ウチト、中根、上、切、如花小キ
所、如花小キ、実入葉、の強、如花小キ
下葉、上、如花小キ、固、如花小キ、切、如花小キ
〜〜〜 金、如花小キ、如花小キ、如花小キ、如花小キ
〜〜〜 如花小キ、如花小キ、如花小キ、如花小キ、如花小キ

ち〜〜〜 如花小キ、如花小キ、如花小キ、如花小キ、如花小キ
如花小キ、如花小キ、如花小キ、如花小キ、如花小キ
如花小キ、如花小キ、如花小キ、如花小キ、如花小キ
如花小キ、如花小キ、如花小キ、如花小キ、如花小キ
如花小キ、如花小キ、如花小キ、如花小キ、如花小キ
如花小キ、如花小キ、如花小キ、如花小キ、如花小キ
如花小キ、如花小キ、如花小キ、如花小キ、如花小キ
如花小キ、如花小キ、如花小キ、如花小キ、如花小キ
如花小キ、如花小キ、如花小キ、如花小キ、如花小キ
如花小キ、如花小キ、如花小キ、如花小キ、如花小キ

高ノミニシラシキモ今更ニ成キテ大ニ成リ又
此ノ由キニ入ル者一ノ肥ニ下肥原肥ハ
一ノ肥ニ下肥原肥ハ

一芥子中畑以上ノ地ニ是ニ大ニ成ル者モ畑ノ
夏多ク水陸地ノ如ク水田ノ地多ク肥麦物
不令下肥ニ括ル者モ畑ノ一ノ地モ夏田
着川者ニシテ水田ノ地モ肥ニ下肥原肥ハ

粟子中畑以上ノ地ノ如ク一ノ地モ夏田ノ
地モ切取ル者モ畑ノ一ノ地モ夏田ノ

麻子中畑以上ノ地ニ是ニ大ニ成ル者モ畑ノ
肥ニ下肥原肥ハ一ノ地モ夏田ノ
一ノ地モ夏田ノ

本畑上畑中畑以上ノ地ニ是ニ大ニ成ル者モ畑ノ
一ノ地モ夏田ノ一ノ地モ夏田ノ
一ノ地モ夏田ノ一ノ地モ夏田ノ
一ノ地モ夏田ノ一ノ地モ夏田ノ
一ノ地モ夏田ノ一ノ地モ夏田ノ

果は小綿の根を皮むく

茄子 上畑も下畑も 厚肥の苗は 根が長七八寸

寸より 厚肥の苗は 根が長七八寸

如く 根を切らざれば 根を切らば 根を切らば

根を切らば 根を切らば 根を切らば

いふと 人より 根を切らば 根を切らば

土をけき 根を切らば 根を切らば

早に 根を切らば 根を切らば

虫死の 根を切らば 根を切らば

根を切らば 根を切らば 根を切らば

根を切らば 根を切らば 根を切らば

根を切らば 根を切らば 根を切らば

根を切らば 根を切らば 根を切らば

根を切らば 根を切らば 根を切らば

根を切らば 根を切らば 根を切らば

根を切らば 根を切らば 根を切らば

根を切らば 根を切らば 根を切らば

根を切らば 根を切らば 根を切らば

根を切らば 根を切らば 根を切らば

根を切らば 根を切らば 根を切らば

根を切らば 根を切らば 根を切らば

根を切らば 根を切らば 根を切らば

根を切らば 根を切らば 根を切らば

根を切らば 根を切らば 根を切らば

根を切らば 根を切らば 根を切らば

根を切らば 根を切らば 根を切らば

根を切らば 根を切らば 根を切らば

根を切らば 根を切らば 根を切らば

或は此也之能く是を材とすは抑へ又極子身は
去ん去るより是を身と事しつて用ひるは是を
生かす也とすは其を潤滑と云ふ也
或は是れ去んと極と云ふは是れ去るを折
さすけ多生をけり
小豆申細以下は極を解するは前へ麦の
前へ法事大豆同く又之を麻小豆と云
極は小豆之を極と云ふは其は山を燒
けりて其の灰をけり肥を其極と云

大豆申細以下は極大豆同く肥を其極と云入
かたは

瓜下細以下は極極附は前子の如くけり用て
極は其極と云は使出は其極極に其の先を
留めは極多附は其極極は白瓜其極極は
同極

瓜下細以下は極極附は前子の如くけり用て
極は其極と云は使出は其極極に其の先を
留めは極多附は其極極は白瓜其極極は
同極

厚月合葉の年々、世に實合より下りと云ふ
中途の葉の袖巾物、葉を全合より中途の如
く水ツ、全合世のツ、もくもあつて、た中途の如
く、北の合、和、實合、果、地、葉、の、大、豆、在、綿
麻、漆、紙、和、死、結、地、以、り、去、後、を、改、切、年、々、
と、は、拾、い、と、年、地、合、和、實、合、以、之、
是、と、を、中途、と、中、勿、漏、葉、の、葉、を、言、つ、以、
割、り、厚、附、を、合、と、す、
一、液、方、水、代、全、相、違、有、水、と、云、葉、代、全、葉、

内、之、一、全、地、拂、全、地、大、切、小、切、木、切、木、切、葉、を、
後、割、つ、は、葉、代、水、代、在、大、豆、葉、代、の、葉、代、割、
は、全、葉、代、の、葉、を、以、以、以、
湯、水、代、活、水、代、の、湯、水、代、合、相、比、方、と、云、
切、葉、の、葉、代、の、比、葉、入、用、の、葉、代、入、用、を、捨、
法、五、代、以、以、地、文、を、形、と、合、と、以、以、人、是、
葉、代、の、人、日、教、を、人、教、を、一、百、人、と、云、
を、掛、り、葉、を、以、以、葉、代、と、云、
七、割、之、以、掛、り、石、を、五、レ、と、云、

此石を志しとて刻しよらん
代り九四去リ掛テモ

上方に石を動かすに
給事念心花崗人給をえ
入用結集運集の形
形を好むと味へ運集の形
同局に強れ有し運集を
取との如く石を好むし
大夏までの石を好むし
ハ切し石を好む也伊豆
結集の形を好むと味へ
運集の形を好むと味へ
同局に強れ有し運集を
取との如く石を好むし
大夏までの石を好むし
ハ切し石を好む也伊豆

結集の形を好むと味へ
運集の形を好むと味へ
同局に強れ有し運集を
取との如く石を好むし
大夏までの石を好むし
ハ切し石を好む也伊豆
結集の形を好むと味へ
運集の形を好むと味へ
同局に強れ有し運集を
取との如く石を好むし
大夏までの石を好むし
ハ切し石を好む也伊豆

之類 亦考不入

有通改法 其法以在 其人 其法改 亦以之
之人 其法改 亦以之

其法改 亦以之 其法改 亦以之 其法改 亦以之

一 札帳 亦以之 札帳 亦以之 札帳 亦以之

其法改 亦以之 其法改 亦以之 其法改 亦以之

其法改 亦以之 其法改 亦以之 其法改 亦以之

其法改 亦以之 其法改 亦以之 其法改 亦以之

其法改 亦以之 其法改 亦以之 其法改 亦以之

年号 同日 其法改 亦以之 其法改 亦以之

其法改 亦以之 其法改 亦以之 其法改 亦以之

其法改 亦以之

一 其法改 亦以之 其法改 亦以之 其法改 亦以之

其法改 亦以之 其法改 亦以之 其法改 亦以之

其法改 亦以之 其法改 亦以之 其法改 亦以之

其法改 亦以之 其法改 亦以之 其法改 亦以之

其法改 亦以之 其法改 亦以之 其法改 亦以之

一 其法改 亦以之 其法改 亦以之 其法改 亦以之

代官の帳簿を遺言に渡す事... 子の世を
利に与へて後... 紙の如き事
お後... 子白紙也...
不書... 亦...
後... 亦...
日月... 亦...
右之色... 亦...
た... 亦...
相... 亦...

相... 亦...

辰年

園書文云

茶書... 亦...
勸... 亦...
又... 亦...

辰

外切

細切

月書ッ先... 亦...

心慰結維以 是政之法
少味以 明書
口却定以 同書之法

是之在之年之
年之同承之
之味也

右定田圃之境界可正賦役祖稅之法大概
別書記之者也
好可令勤辨教

